

I 学校教育における人権教育の充実

人権尊重の精神に立った学校づくりを進めていくために、学校における教育活動全体を通じて人権教育を推進する。

1 人権教育推進体制の充実

人権教育の目標を実現していくために、教職員が一体となって人権教育に取り組む校内推進体制を整える。

(1) 県立学校訪問指導

指導主事等が県立学校を訪問し、学校の実態把握と人権教育の指導の充実を図る。

ア 内 容 研究授業、研究協議、取組内容及び諸課題等調査 等

イ 対 象 37校 (H29 38校)

(2) 人権教育の研究推進

校内推進体制を確立し、組織的、計画的な取組を推進する。

ア 人権教育研究指定校事業の実施

生徒に人権の意義を理解させ、生徒の自己有用感の向上や自分や他者の人権を大切にする心の育成、具体的な態度や行動につなげるために、幅広い観点から実践的な研究を行う。

(ア) 指 定 校 県立尼崎西高等学校

(イ) 指定期間 平成30年度(1年間)

(ウ) 事業内容

a 人権意識を培うための学校教育の在り方について実践的な研究を行う。

b 教職員一人一人が人権意識の高揚に努めるとともに、実践的指導力の向上を図るための調査研究の実施

イ 新たな課題に対応した人権教育研究事業の実施

研究推進校において新たな課題の解決に向けた実践的な研究を行う。

(ア) 研究推進校9校

教育事務所	学 校 名	研究に係る主な人権課題
阪神	尼崎市立園和北小学校	子ども
阪神	宝塚市立南ひばりガ丘中学校	インターネットによる人権侵害
播磨東	加古川市立平岡東小学校	外国人
播磨東	小野市立小野中学校	インターネットによる人権侵害
播磨西	姫路市立菅野中学校	子ども
播磨西	たつの市立小宅小学校	子ども、インターネットによる人権侵害
但馬	養父市立養父中学校	外国人、性的マイノリティ、インターネットによる人権侵害
丹波	篠山市立西紀南小学校	外国人
淡路	淡路市立石屋小学校	子ども、インターネットによる人権侵害

- (イ) 指定期間 平成 30 年度（1 年間）
- (ウ) 事業内容
 - a 新たな課題に対応した指導内容・方法に関する研究
 - b 新たな課題に対応した人権教育資料の活用に関する研究 等

2 人権教育資料の作成

児童生徒の発達段階に応じた人権教育資料等を作成し、効果的な活用を図る。

(1) 児童生徒用資料 [作成・改訂年度]

- ア 幼稚園用人権教育資料「ほほえみ」 [平成 23 年度改訂]
- イ 小学校低学年用人権教育資料「ほほえみ」 [平成 23 年度改訂]
- ウ 小学校中学年用人権教育資料「ほほえみ」 [平成 24 年度改訂]
- エ 小学校高学年用人権教育資料「ほほえみ」 [平成 24 年度改訂]
- オ 中学生用人権教育資料「きらめき」 [平成 25 年度改訂]
- カ 高校生用人権教育資料「HUMAN RIGHTS」 [平成 22 年度改訂]
- キ 児童生徒用人権教育パンフレット(小低・高、中、高) [平成 18 年度作成]
- ク 中学・高校生向けDV防止啓発パンフレット [平成 22 年度作成]
- ケ いじめを許さない人権教育教材(小低・高、中、高) [平成 25 年度作成]

(2) 教師用指導資料 [作成・改訂年度]

- ア アニメ「めぐみ」の活用 [平成 24 年度作成]
- イ 「性的マイノリティ」に対する正しい理解のために [平成 27 年度作成]
- ウ 「ヘイトスピーチ」に対する正しい理解に向けて [平成 29 年度改訂]
- エ 男女共同参画社会の実現をめざす教育の実践に向けて [平成 29 年度改訂]

[参考]

1 人権教育資料



2 校種別の取組

(1) 人権教育資料の活用状況[平成 29 年度調査:小・中・高]

小学生用教育資料 「ほほえみ」	中学生用教育資料 「きらめき」	高校生用教育資料 「HUMAN RIGHTS」
661 校 / 753 校 [87.8%]	273 校 / 345 校 [79.1%]	120 校 / 148 校 [81.1%]

(2) 人権教育資料の領域別活用状況[平成 29 年度調査：複数回答あり]

領域 校種	教科			道徳	特別活動	総合的な 学習の時間
	国語科	社会科	その他			
小学校 (753校)	124校 [16.5%]	189校 [25.1%]	145校 [19.3%]	743校 [98.7%]	255校 [33.9%]	262校 [34.8%]
中学校 (345校)	10校 [2.9%]	39校 [11.3%]	15校 [4.3%]	316校 [91.6%]	55校 [15.9%]	68校 [19.7%]

3 教職員の指導力の向上と人権意識の高揚

管理職及び担当教員などの指導力の向上や人権意識の高揚を図るため研修を実施する。

(1) 教職員対象

管理職、人権教育担当者、初任者等それぞれのキャリアステージに応じた研修を行う。

ア 管理職研修

研修名 項目	市町組合立学校管理職人権教育研修	県立学校管理職人権教育研修
対象	校長（隔年で実施）	校長・教頭
参加者	855人（H29 教頭 863人）	校長 164人（H29 164人） 教頭 217人（H29 217人）
時期	平成30年4月～平成31年2月	校長 平成30年6月15日（金） 教頭 平成30年7月5日（木）・11月29日（木）
会場	6会場	県立教育研修所
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・校内推進体制の整備 ・組織的な取組とその点検・評価 ・教職員の人権意識高揚と指導力向上 	

イ 人権教育担当者研修

研修名 項目	市町組合立学校教員人権教育研修	県立学校人権教育担当教員等研修
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育担当教員 ・児童生徒支援教員 ・研究推進校推進教員 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育担当教員 ・市立高等学校人権教育担当教員（希望者）
参加者	約950人（H29 946人）	約180人（H29 181人）
時期	平成30年5月～12月	平成30年5月25日（金）
会場	6会場	県立教育研修所
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育にかかる現状と課題 ・指導内容の構成と指導方法の工夫 ・人権教育資料等の効果的な活用 	

ウ 児童生徒支援教員研修

研修名 項目	児童生徒支援教員研修	
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒支援教員 ・教育事務所・市町組合教育委員会の担当指導主事 等 	
参加者	約 330 人 (H29 332 人)	
時 期	平成 30 年 5 月 9 日 (水) 平成 30 年 5 月 31 日 (木)	
会 場	2 会場 (神戸市、加東市)	
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・配置目的と活動内容 ・効果的な指導の在り方 	

エ 初任者研修

研修名 項目	市町組合立学校初任者研修	県立学校初任者研修
対 象	市町組合立学校初任者 等	県立学校初任者
参加者	690 人 (H29 625 人)	172 人 (H29 183 人)
時 期	平成 31 年 1 月 22 日 (火)	平成 30 年 4 月 26 日 (木) 平成 30 年 11 月 8 日 (木)
会 場	尼崎市アルカイクホール	県立教育研修所
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重の理念の理解 ・人権教育の指導方法の在り方 ・人権教育資料を活用した授業の在り方 	

(2) 市町組合教育委員会職員等研修の実施

人権教育・啓発担当者の指導力や資質の向上を図るための研修を行う。

研修名 項目	指導主事等研修	
対 象	教育事務所・市町組合教育委員会の担当指導主事等	
参加者	50 人 (H29 50 人)	
時 期	平成 30 年 5 月 14 日 (水)	
会 場	県立のじぎく会館	
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・研修における教育委員会の役割 ・人権教育に関する情報発信と普及 	